

ガラス発泡資材事業協組設立

【那覇】ガラス廃材から人工軽石を製造するトリム(那覇市、坪井巖社長)など4社は、「ガラス発泡資材事業協同組合」設立の認可を沖縄総合事務局から受けた。6月上旬までに正式に設立、1社では対応できない大型案件などを共同で受注する。沖縄の企業が中心となり、他県の企業と事業協同組合を作るのは初めて。

トリムが開発した軽量発泡資材「スーパーソル」はガラス瓶をリサイクルして作る。比重や吸水率を調整でき、腐食しない特徴がある。土木や造園、土壌改良工事などに用いられ、公共事業で多く採用されているという。